



東急リゾートサービス



Holdings



INDETAIL



各 位

2018年11月22日

一般社団法人ニセコひらふエリアマネジメント

株式会社東急リゾートサービス

SBIホールディングス株式会社

株式会社 Orb

株式会社 INDETAIL

## 「NISEKO Pay」の実証実験に関するお知らせ ～スキーリゾート地でQRコード決済によるキャッシュレス化を推進～

一般社団法人ニセコひらふエリアマネジメント(代表理事 渡辺 淳子、以下「NHAM」)、株式会社東急リゾートサービス(本社:東京都港区、社長:熊沢 基好、以下「TRS」)、SBIホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:北尾 吉孝、以下「SBIH」)、株式会社Orb(本社:東京都港区、代表取締役:藤本 守、以下「Orb」)、株式会社INDETAIL(本社:北海道札幌市、代表取締役:坪井 大輔、以下「INDETAIL」)は、2018年11月23日より、ブロックチェーン/分散型台帳技術を用いた「Sコインプラットフォーム」を利用し、NHAMが提供するキャッシュレス決済アプリ「NISEKO Pay」の実証実験を開始いたします。

「NISEKO Pay」は、スマートフォン上でチャージ・決済ができるキャッシュレス決済であり、本実証実験ではニセコひらふエリアの住民を対象として、TRSが運営するニセコマウンテンリゾート グラン・ヒラフを始めとするスキーリゾートエリアの飲食店等において、「QRコード決済」にてキャッシュレスで決済できる仕組みを提供します。本実証実験を通じ、従来スキーリゾート地で現金を持ち歩いていた不便さをキャッシュレスで解消できるようにします。将来的には観光やキャンペーンに関する情報等の様々なコンテンツを一元的に取り扱えるようにします。

「Sコインプラットフォーム」は、SBIHが提供する、前払式支払手段の電子マネー等、様々なデジタル通貨を発行し決済に利用することが可能なプラットフォームです。基盤部分は、ブロックチェーン関連技術を用いた決済分野に高いノウハウと基盤ソフトウェアを持つOrbが提供する分散台帳技術「Orb DLT」を活用しています。また、Walletアプリ部分は、北海道を地盤にブロックチェーン技術の普及に努めるINDETAILが構築しております。

本実証実験では地域のボランティア参加者にはボーナスコインを特典として付与することやアプリ内で協賛ができるようにすることで、NHAMとしての活動基盤の整備にも取り組んで参ります。本実証実験を通じて、NHAMが主体となり、エリア内でのお金の地産地消を推し進め、将来的な域内経済活性化及び持続可能な街づくりにつなげ、世界に誇れる魅力あふれる国際観光地づくりに寄与できるよう努めて参ります。

以上

※「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先:

【本実証実験について】

一般社団法人ニセコひらふエアーマネジメント 0136-22-1104

【スキー場に関する内容について】

株式会社東急リゾートサービス ニセコマウンテンリゾート グラン・ヒラフ 0136-22-0109

【Sコインプラットフォームについて】

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

【システムや技術面に関する内容について】

株式会社 Orb 広報グループ 03-6820-2100

株式会社 INDETAIL 011-206-9235

<ご参考>

【図】NISEKO Payのイメージ

・日本語版



・英語版

